



## 太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 日の入 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (水) 04:49 18:31 下弦 八十八夜	2 (木) 04:48 18:32	3 (金) 04:47 18:33 憲法記念日 ★太陽観望会	4 (土) 04:46 18:34 みどりの日 夜明け前の東の空で月と土星が接近	5 (日) 04:45 18:35 立夏 こどもの日 ☆火星食	6 (月) 04:44 18:36 振替休日 みずがめ座η (エータ)流星群が極大	7 (火) 04:43 18:36	8 (水) 04:42 18:37 新月	9 (木) 04:41 18:38	10 (金) 04:40 18:39 水星が西方最大離角(観察は難しい)
11 (土) 04:39 18:40 ★トワイライトプラネタリウム	12 (日) 04:38 18:41 ★星空さんぽ	13 (月) 04:37 18:41	14 (火) 04:36 18:42	15 (水) 04:36 18:43 上弦	16 (木) 04:35 18:44	17 (金) 04:34 18:45	18 (土) 04:33 18:45 ★星空観望会	19 (日) 04:33 18:46	20 (月) 04:32 18:47 小満	21 (火) 04:31 18:48
22 (水) 04:31 18:48	23 (木) 04:30 18:49 満月	24 (金) 04:30 18:50	25 (土) 04:29 18:51	26 (日) 04:29 18:51 ★全編生解説プラネタリウム	27 (月) 04:28 18:52	28 (火) 04:28 18:53	29 (水) 04:27 18:53	30 (木) 04:27 18:54	31 (金) 04:26 18:55 下弦 夜明け前の東の空で月と土星が接近 ☆火星食 南西の昼間の空で細い月に火星が隠される。 12:11頃~13:20頃。 双眼鏡で見よう。	



二十四節気とは、太陰暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代、暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

立夏(りっか)…この日から立秋の前日までが夏。野山が新緑に彩られ、夏の気配が感じられるようになります。かえるが鳴き始め、竹の子が生えてくる頃です。小満(しょうまん)…陽気がよくなり、草木などの生物が次第に生長して生い茂るという意味。西日本でははしり梅雨が現れる頃です。

## 春の銀河

私たちのいる太陽系は、「天の川銀河」とか「銀河系」と呼ばれる数千億個の星の大集団の中にあります。宇宙には、このような星の大集団である銀河が2千億個以上もあります。

※最近の研究では、その10倍ほどあるとも考えられています。

銀河はその形から、楕円銀河・渦巻銀河・レンズ状銀河・不規則銀河に分けられます。春の星座の方向には様々な銀河が観測でき、特徴のある姿のものにはニックネームもつけられています。



回転花火銀河(おおぐま座)

渦巻銀河の円盤を真上から見た姿。中心部から広がる渦巻腕が見られる。地球からの距離約2500万光年、直径約17万光年。



子持ち銀河(りょうけん座)

2つの銀河がすれ違い、重力の影響で両者からガスが引き出されたため、大小2つの銀河がつながっているように見える。距離約3100万光年。大きいほうの銀河の直径約6万光年。



ソムブレロ銀河(おとめ座)

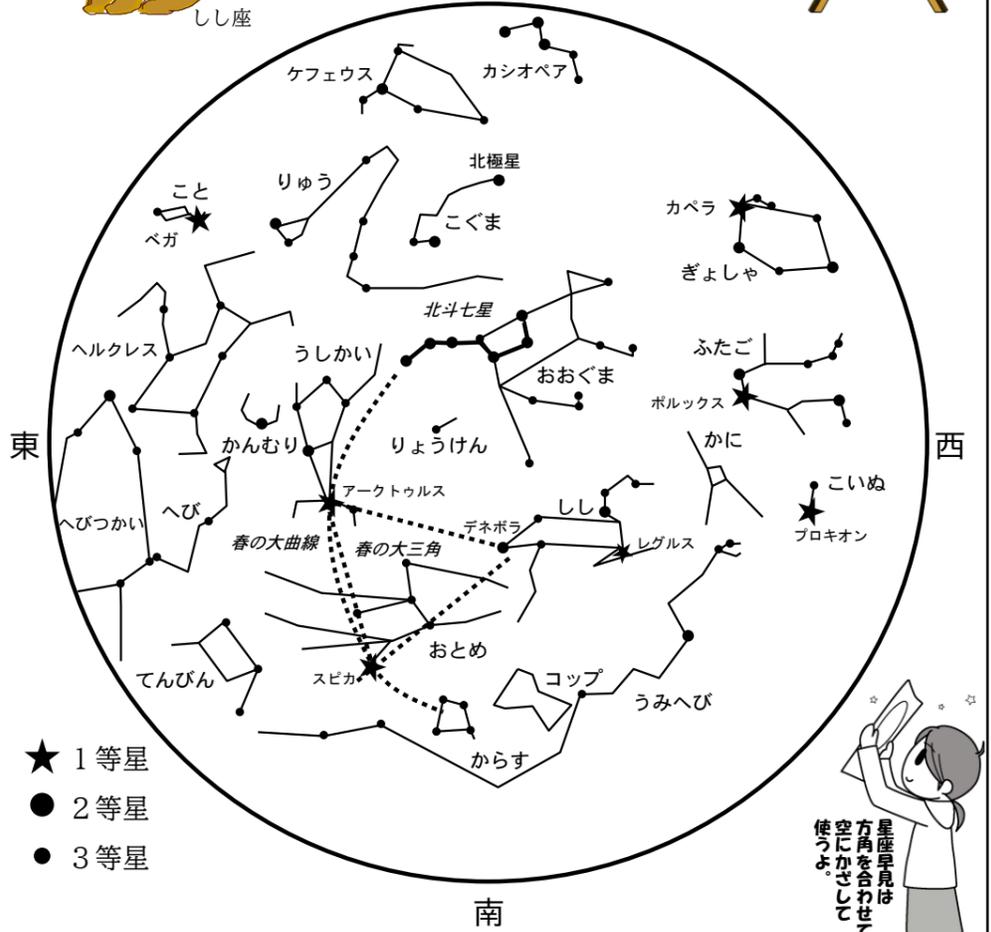
楕円銀河の中に円盤が収まった複雑な構造を持つ銀河。ほぼ真横から見た姿。大量のガスやチリからなる大きな暗黒星雲が銀河を一直線に横切っている。「ソムブレロ」はスペインの、つばの広い帽子のこと。距離約2800万光年、直径約5万光年。



## ★かんたん星座早見★ 5月

(月は描いてありません)

北



星座早見は  
方角を合わせて  
空にかざして

### ★プラネタリウムイベント情報!

- ★太陽観望会 … 5/3(金・祝) 13:00~16:00 天体望遠鏡に特殊なフィルターをつけて太陽の黒点などを観望します。※天候不良の場合は中止
- ★トワイライトプラネタリウム … 5/11(土) 18:00~18:50 「二人の銀河鉄道 ~賢治と嘉内の青春」 観覧料: 大人500円 4歳~中学生150円
- ★春の星空さんぽ … 5/12(日) 15:50~16:40 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
- ★星空観望会 … 5/18(土) 19:00~20:30 観望天体: 月・二重星 ※天候不良の場合は事前学習のみ
- ★全編生解説プラネタリウム … 5/26(日) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「星を見る動物」  
※詳しくはホームページ等でご確認ください。

ホームページは  
こちらから

